

第1回 北海道代協教育委員会 議事録

- 日 時／平成27年8月21日（金）15：00～17：00
- 場 所／北海道代協事務所
- 出席者／佐藤委員長・佐々木副会長・濱谷（札幌）・高橋（旭川）・根布（小樽）・古林（苫小牧）・藤井（千歳）・大橋（函館）・菅原（釧路）・伊藤（帯広）
- 欠席者／黒澤（室蘭）

- 議 長／佐藤 議事録作成／藤井

【議事】

1. 27年度コンサルティングコース受講推奨

○北海道代協の目標は40名

○各支部の目標設定をどうするか？

濱谷（札幌）：公平性を持って人数の目標を設定して欲しい。

佐藤委員長：各支部の会員数で目標人数の割振りを行い、その人数を基に、各支部の状況を考慮し目標人数を決定する。

札幌支部→9名・室蘭支部→2名・旭川支部→6名・小樽支部→2名

苫小牧支部→4名・千歳支部→2名・函館支部→6名・釧路支部→5名

帯広支部→4名 合計40名（必達人数）

○目標人数を達成するためにどう取り組むか？

- ・代理店賠償責任保険の申し込みを参考にして、資格の有無を把握出来ないか？
→ 情報をつかむのが難しい
- ・旧代理士のリストを参考に当たるのはどうか？→ リストは古いものなので、最近の取得者がわからない。
- ・幹事で資格を持ってない代理店については、必ず受けるように話をする。
- ・各保険会社は、今後手数料に付加してくるので、そのメリットを話し、コンサルティングコースの受講を勧める。
- ・会員に個別に話をすることが一番良いので、10月末までに各支部の見込者のリストを作成し、委員長にメールを送付する事を決定する。

2. 損害保険トータルプランナーのいる代理店登録状況

- ・アンケート用紙を作成し、全会員に配布する。
各支部で回収し、一覧表にまとめたものを委員長へ提出することで決定する。
その際、コンサルティングコースも案内をする事。

3. コンサルティングコースセミナー9月について

- ・9月18日の第1回コンサルティングコースセミナーは、佐藤委員長・札幌支部幹事佐藤さん・事務局で対応する。

4. 高校生出前講座

- ・大橋（函館）：今年度の高校の事業計画は、もう決まっているので、次年度に向けて考えて行くべきではないか。
- ・濱谷（札幌）：チラシを作成し、全道の高校の事務局に案内を出してはどうか。
- ・佐藤委員長：案内を送っただけでは、なかなか申込みはない。やはり、何か伝手がないとダメなので、チラシを作成して個別に当たらないと駄目である。
- ・次年度に実行出来るように個別に当たろう。

5. 小・中学生の出前講座について

- ・高校の出前講座を普及させてから取り組んだ方がいいだろう。

6. 災害体験セミナーの開催について

- ・濱谷（札幌）：以前、札幌で行ったが、札幌での集客はなかなか難しいので各地持ち回りで行った方がいいのではないか。
- ・根布（小樽）：小学生・中学生は、既に体験している。
- ・佐々木副会長：この件は、実施しないとイケない。

札幌以外で防災センターがあるのは千歳ではないか。

- ・古林（苫小牧）：今回は、教育委員を中心に体験を行い、その体験をもとに、次年度一般の方も含め実施出来るように検討していくことにしてはどうか。
- ・今年度は、教育委員と損保協会と支部役員と四役で体験する。

（参加できる人のみ）

場所は、千歳市防災学習交流センターで行う。

日程は、11月20日（金）または11月27日（金）で調整する。

- ・その日に教育委員会を行う。
- ・損保協会に資料を提供していただけないのか。（防災探検隊のような）

7. 27年度日本代協コンベンションについて

- ・北海道代協の参加人数は25名
- ・参加者の選定は、新会員及び過去に行った事のない人の方がいいのではないか。
- ・今年度は、北海道ブランド紹介があるため、札幌支部を中心にし、残りを他の支部からにした方がいいのではないか。
- ・以下の通りに振り分けることとする。

札幌支部9名・室蘭支部1名・旭川支部4名・小樽支部1名・

苫小牧支部2名・千歳支部1名・函館支部3名・釧路支部2名・帯広支部2名

- ・参加者については、各支部に任せる。（9月10日までに提出する。）
- ・最終的な各支部の人数については、各支部の出欠状況で調整する。
- ・北海道ブランド紹介については、各支部の参加者で手伝えること。
- 参加申込みは、事務局へ携帯電話番号を記入の上、提出すること。
- ・コンベンション参加者は、参加感想を書いて必ず提出すること。

8. その他
特になし